参考様式－地熱９

モニタリングの実施及び温泉源への影響が認められた場合の対処に係る誓約書

大分県知事　　　　　　　　殿

　住所

　申請者　　　　　　　　　　　　　　　印

氏名

法人にあっては、主たる事務所の

所在地及び名称並びに代表者氏名

弊社は大分県○○市○○で地熱発電事業を計画しています。地熱発電用に温泉掘削を申請するにあたり、温泉法の趣旨を理解し以下のとおり誓約します。

・申請書に添付した影響調査計画書（試験井・生産井）に基づき、付近泉の影響調査（モニタリング）を必ず実施し、モニタリング調査結果を定期的に大分県に報告することを誓約します。

・モニタリング計画に変更が生じた際は、すみやかに大分県と協議することを誓約します。

・モニタリング結果について、地元関係者から開示を求められたときには、遅滞なく開示することを誓約します。

・モニタリング結果について、付近泉のゆう出量の減少など、温泉源への深刻な影響の兆候が認められた場合、温泉の採取を自主的に停止し原因の追及に努めることを誓約します。

・温泉の採取停止を行い、それでも温泉資源の回復が認められない場合は、（試験井・生産井）を自主的に埋孔し、廃止することを誓約します。

・掘削完了後、当該地熱発電事業実施主体が替わった場合、上記事項について引き継ぐことを誓約します。